

# 令和4(2022)年度博士課程入学試験(冬季募集) 二次選考(口述試験)受験者心得

東京大学大学院学際情報学府

## 1. 二次選考(口述試験)日程

- ア. 受験者のうち本学府修了見込みの者 1月27日(木)又は1月28日(金)  
イ. 上記ア. 以外の者 2月5日(土)、2月6日(日)のうち、いずれかを指定して行う。

## 2. 受験者控室・一次選考(口述試験)会場(オンライン)

Zoom を使用して行う。

集合時刻は午前9時00分から午後8時15分の間で指定する予定である。具体的な時刻は、一次選考(書類選考)合格者発表時【1月26日(水)14時頃予定】に知らせるので、集合時刻を厳守すること。

受験者控室等のZoomURLについては、一次選考(書類選考)合格者発表後、後日、入学願書等に記載されているメールアドレスへ個別に連絡する。

## 3. 注意事項

- (1) 試験当日は受験票を持参すること。
- (2) 試験当日はZoomが利用できる個室環境(PCのセットアップ、ネットワークへの接続、ヘッドセット、他人が入らずに口述試験ができる静謐な環境)を確保すること。なお、公園、インターネットカフェ、レストランなどの公共スペースで受験しないこと。
- (3) Zoom使用時の表示名は受験者の氏名としておくこと。
- (4) Zoomの背景機能は使わないこと。
- (5) 二次選考(口述試験)は録画(録音・写真等も含む)しないこと。
- (6) 事前にマイク、スピーカー、カメラ等が、Zoomでも正しく機能することを確認しておくこと。
- (7) 二次選考(口述試験)で使用する発表資料について、事前にネットワーク上で取得可能な状態にしておくこと(DropboxやGoogle Drive等)
- (8) 試験開始時刻後は、受験者各自の二次選考(口述試験)が終了するまで、原則として中途退室は許可しない。
- (9) 試験開始時刻に遅刻した者は原則として受験を許さない。
- (10) 不正な行為又は試験の実施を妨げる行為があった場合は、直ちに退場を命じるとともに、その後の受験は許さない。

## 4. 二次選考について

<社会情報学コース、文化・人間情報学コース>

- (1) 二次選考は、修士論文又はそれに代わるものの審査、研究能力及び研究計画について口述試験を行い、一次選考の内容と合わせて総合的に判定する。
- (2) 試験時間は、準備5分、受験者からの説明20分、質疑応答20分で各々時間厳守である。

<先端表現情報学コース>

- (1) 二次選考は、一次選考の内容と合わせて総合的に判定する。
- (2) 試験時間は、準備5分、発表20分、質疑応答30分で各々時間厳守である。

<総合分析情報学コース>

- (1) 二次選考内容、  
ア. 受験者のうち本学府修了見込みの者  
研究能力及び研究計画について口述試験を行い、修士論文審査並びに一次試験の内容と合わせて総合的に判定する。

【裏面に続く】

(2) 試験時間、

ア. 受験者のうち本学府修了見込みの者

準備1分、受験者からの説明7分、質疑応答7分で各々時間厳守である。

イ. 上記ア. 以外の者

準備5分、受験者からの説明30分、質疑応答20分で各々時間厳守である。

受験者は試験開始時刻より準備時間を利用して、使用機器の準備を行うこと。なお、質疑終了後、速やかに退室すること。

5. 最終合格者の発表について

2月15日(火)14時頃、情報学環・学際情報学府ウェブサイト([https://www.iii.u-tokyo.ac.jp](https://www.iii.u-tokyo.ac.jp/) /)に掲載する。合格者に対しては、郵送により通知するので、出願時の氏名、現住所、受信場所等に変更が生じた場合には速やかに届け出ること。

また、電話、メールによる合否の照会については、一切応じない。

6. その他

万一、緊急の事態が生じた場合は、学際情報学府学務チーム(03-5841-5904)まで連絡すること。

**※注意事項** 本学府では入学試験の追試験・再試験は行っておりません。

2021年12月